



大阪医学統計学セミナー第107回

Osaka Biostatistics Seminar

5月8日 (金)

17:00~18:30



OSAKA UNIVERSITY

場所：
医学系研究科基礎研究棟L階
医学統計学研究室
オンライン併用開催

参加ご希望の方は、前日までに
下記メールアドレスまで
ご連絡をお願いいたします。

office@biosatat.med.osaka-u.ac.jp

「セミパラメトリック区分加速モデル・区分比例ハザードモデルによる

癌免疫療法臨床試験の解析」

講演者：角南 玖斗

(大阪大学 医学統計学)

概要：

癌免疫療法では、治療効果発現までのタイムラグの存在が指摘されており、この特性は比例ハザード性が成立しない可能性を示唆する。このタイムラグにより、効果発現前にイベントを生じる被験者が存在しうるため、その同定は治療効果の要約とともに重要である。本発表ではまず、治療効果の要約と被験者の同定を体系的に行うセミパラメトリック区分加速モデルを紹介する。次に、治療及び共変量の主効果とそれらの交互作用効果に基づき、被験者固有の治療効果の要約と特徴づけを行うセミパラメトリック区分比例ハザードモデルを説明する。

お問い合わせ：大阪大学大学院医学系研究科 医学統計学講座

E-Mail : office@biostat.med.osaka-u.ac.jp TEL : 06-6879-3301